

歓迎 11 期生のみなさまへ

リーダー会へのご入会ありがとうございます。博多あん・あん塾を修了後、防災士の資格を取得し、学んだ事を地域活動に生かしたいという気持ちが高まっているかと思えます。

リーダー会ではみなさんが活躍できるステージを作り、また仲間同士が切磋琢磨しながら楽しく共に学ぶ場を設けております。活動はライフスタイルによって個々違いますので、出来ることを出来る範囲で行えます。活動の場も地域内における公民館・企業・学校など多彩です。

まずは、積極的に会の活動に参加してみてください。そこで自分に合った活動を見つけ、生き生きとしたボランティア活動を一緒に楽しみましょう。

博多あん・あんリーダー会活動の目的

会則第二条 本会は、「自助」、「共助」の原則のもと、福岡市主催の防災学習課程を修了した「博多あん・あんリーダー」のネットワークを構成し、その活動と技術研鑽を支援、広く社会貢献できる人材の育成を目指すことを目的とする。

会則に謳っているとおり、博多あん・あん塾修了後、防災士の資格を取得したことを生かし多くの方々に減災の考え方を啓蒙することが主な活動です。(代表幹事 小森 勝輝)

活動紹介

① 出前講座

福岡市では、市の取り組みや暮らしに役立つ情報を、希望する団体の下に出向いて説明する「出前講座」を実施しており、リーダー会はその中の防災・減災に関する活動を市民局防災危機管理課と一緒に実施しています。もともとは平成23年から始めたリーダー会と市の防災・危機管理課との共働事業で提案した「地域みんなで防災力向上事業」がきっかけでしたが、3年間の期限が過ぎた今も連携して出前講座を続けています。リーダー会は、人数が必要なワークショップ・演習(DIG、HUG、クロスロード)を担当しており、今年度は既に13回開催しました。

② 地域活動アドバイザー

リーダー会は、福岡市に防災に関する地域活動アドバイザーとして登録されています。そのため自治会・町内会などの依頼により、防災に関する地域活動や課題解決に向けた研修会等に講師として参加し、ワークショップ・演習の実施を通じて、地域の防災力向上の一助を担っています。平成26年から各区役所地域支援課と連携を始め、今年度は既に15回開催しました。

③ 防災教育事業

平成24年福岡県教育委員会より、県内で防災教育授業が出来る団体として声がかかり、国委託事業「実践的防災教育総合支援事業」の学校防災アドバイザーとして登録され、講師派遣が開始されました。毎年県内の指定された小中高校生および、教員に対する防災教育授業を担当し、1期3カ年計画の2期目を迎えています。

(事務局長 平山 光典)



交流部会

今年は各支部とも本来の趣旨に沿った活発な活動が有り、大いに喜んでいる所です。交流部会のモットーである情報交換をしながら、懇親を深めましょう。

優秀な講師に恵まれ、中身の濃い話を聞くことができます。

(会場は、いずれもあすみんセミナールーム)

第1回 平成27年8月7日(金)

講師:陣内圀弘防災士(東区)

テーマ:「公民館と地域の防災活動」

何かとリーダー会とは関係深い公民館の話で有り、現役の公民館館長の話で、大変有意義な時間でした。

第2回 平成27年11月6日(金)

講師:天前陽一防災士(南区)

テーマ:「夏休み子どもキャンプ~避難生活体験~」

(※)以下にて、一泊二日の体験談を掲載しています。

リーダーの一徹な思いと、支える人達の重要性が解りました。

第3回 平成28年3月4日(金) 講師・テーマは、未定です。

場所を変えて、講師を交えての「飲み会」も、毎回好評です。

(交流部会 檀 豊隆)



第1回 陣内防災士講義風景



第2回 天前防災士講義風景

南区三宅校区夏休み子どもキャンプ ~避難生活体験~(※)

8月1日(土)~2日(日)の2日間にわたり、三宅小学校にて行われた夏休み子どもキャンプで避難生活を体験してもらいました。

平成9年から自治会長をしています、この人脈が準備・実践に役に立ちました。

開催については、まず各種団体の長(若手)と小学校おやじの会等で賛同者を探すことから始め、いろんな問題がありましたが、三宅校区の21自治会、20の各種団体、三宅公民館、三宅小・中学校の協力を得ることが出来ました。リーダー会としては、防災紙芝居・月面トラブル・消火訓練・簡易担架づくり等を担当しました。

「人を救えるのは人しかいない(常に訓練)」との信念が今回の実施に繋がったと思います。

キャンプで使うパーテーション用ダンボールは、スーパーや業者から手に入れ、子供たちは、それぞれ上手に作り10班の陣地が出来ました。パーテーションコンテストもやりましたが、子どものアイデアに驚いたり、感心させられました。

給食・給水班は「エコかまど」にてカレー作り、子どもたちはアルミ缶炊飯、ポリ袋炊飯を楽しく体験しました。

子どもの避難所訓練にあやかり、自治会の防災訓練も実施しましたが、消防署、三宅・三宅東消防分団の協力を得て、自治会の各防災委員総数240名の約3分の1の方々に参加して頂くことが出来ました。

真夏の暑い中、事故もなく無事に終えたことを役員一同喜んでいました。

反省会では、来年の実施時期などの話で盛り上がりました。

(南支部 天前 陽一)



出前講座 ～東区のむら貝塚ガーデンシティ管理組合～

11月15日(日)のむら貝塚ガーデンシティにて、高層集合住宅6棟で構成される管理組合主催のDIG訓練を東支部単独で初めて開催しました。

防災に関する研修は2回目とのことで、「西方沖の時は大した被害もなく、住民は安心しており、いい刺激となった。こんなに真剣に討議したことは初めてだ。問題点・課題が見えてきたので、次回の研修を企画したい。」とのお言葉を頂戴しました。

団地以外の地域の様子を全く知らないことの、気づきがあったことで、地域を見直す必要性をグループで共有され、「今後は中学生の参加も得て、団地の自主防災活動を考えたい。」と、理事長が挨拶をされていました。

(東支部 城下 邦芳)



地域活動アドバイザー ～西区姪浜校区～

9月5日(土)姪浜公民館に於いて、自治会長、自主防災組織の役員及び一般参加の合計42名でHUGを実施しました。これは地域支援課を通じてリーダー会へ依頼されたもので、西支部の東島支部長他8名のメンバーと参加者が熱心に勉強しました。

自治会長及び役員の皆様からは「大変参考に成り10月4日に行う姪浜校区総合避難訓練に意識が高まった。」と大変喜ばれました。

(西支部 野口 宗成)



体験ゲーム紹介シリーズ 第1回 HUG(避難所運営ゲーム)とは?

HUGは、平成19年に静岡県が作成したゲームで、H(hinanjyo 避難所)、U(unei 運営)、G(game ゲーム)の頭文字を取ったものです。英語では「抱きしめる」という意味であり、避難者を優しく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名付けられました。

リーダー会では、平成23年から始まった福岡市防災・危機管理課との共働事業提案にて、地域の出前講座等で本格的に実施するようになりました。

避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験します。

プレイヤーは、このゲームを通して災害時要援護者への配慮をしながら部屋割を考え、炊き出し場や仮設トイレ配置などの生活空間の確保、視察や取材対応といった出来事に対して、意見を出し合ったり、話し合ったりしながらゲーム感覚で避難所の運営を学ぶことができます。

ゲームは、机上の避難所の図面をグループ毎に囲んで行います。カード読み上げ係が1グループに1名必要で、リーダー会のメンバーがその役割を担当します。図面はできるだけ講座を実施する地域で、実際に使う避難所(小学校など)の敷地図や間取図を準備できると、ゲームをよりリアルに体感できますし、参加者からも活発な意見が出るようです。

避難所運営を疑似体験するのにオススメのゲームです。

(城南支部 牧菌 典浩)



新たなステージに対応した防災気象情報の改善

～話題の時事ネタを会員に紹介していただきます～

新たなステージに対応した防災気象情報の改善についてご紹介します。

昨年の広島土砂災害などを踏まえ、気象庁を含む国土交通省では、今年1月、近年の雨の降り方が局地化・集中化・激甚化していること等を「新たなステージ」と捉え、今後の防災・減災対策の検討の方向について取りまとめました。これらを受け、現在の技術を用いて実現可能な防災気象情報の改善に向けて準備を進めています。

①時系列で危険度を色分けした分かりやすい

平成××年×月×日11時××分××気象台発表

××市 [発表] 大雨(土砂災害、浸水害)、洪水警報
高潮注意報
[継続] 暴風、波浪警報、雷注意報

| | 今日 | | | | | 明日 | | | |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 9時 | 12時 | 15時 | 18時 | 21時 | 00時 | 03時 | 06時 | 09時 |
| 雨量(mm) | 10 | 30 | 50 | 80 | 50 | 30 | 10 | 0 | 0 |
| 大雨(浸水害) | | | | | | | | | |
| 大雨(土砂災害) | | | | | | | | | |
| 洪水 | | | | | | | | | |
| 風 | | | | | | | | | |
| 陸上(m/s) | 15 | 20 | 20 | 25 | 20 | 20 | 15 | 12 | 12 |
| 海上(m/s) | 20 | 25 | 25 | 30 | 25 | 25 | 20 | 15 | 15 |
| 波浪(m) | 4 | 6 | 6 | 8 | 6 | 6 | 4 | 4 | 3 |
| 高潮(m) | 0.6 | 0.6 | 1.3 | 1.8 | 1.8 | 0.6 | 0.6 | 0.6 | 0.6 |

○今後予測される雨量等や危険度の推移を時系列で提供

○危険度を色分け

(黄:注意報級、赤:警報級)

②翌朝までの「警報級の現象になる可能性」の提供

〇〇県南部の明日までの警報級の可能性・量的予報(値は最大値を示す)

| 東京地方 | 今日(20日) | | 明日(21日) | | | |
|------|------------|--------|---------|-------|----|-------|
| | 12~18時 | 18~24時 | 0~6時 | 6~12時 | | |
| 雨 | 1時間降水量(mm) | 30 | 30 | 40 | 50 | 80 |
| | 3時間降水量(mm) | 40 | 40 | 70 | 80 | 140以上 |
| | 警報級の可能性 | — | 中 | — | — | — |
| 雪 | 6時間降雪量(cm) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 警報級の可能性 | なし | なし | なし | なし | なし |
| 風 | 風速(m/s) | 陸 | 10 | 10 | 15 | 15 |
| | | 海 | 15 | 15 | 20 | 20 |
| | 警報級の可能性 | — | — | 中 | 中 | 中 |
| 波 | 波高(m) | 2 | 2 | 2.5 | 3 | 5 |
| | 警報級の可能性 | — | — | — | 中 | — |

〇〇県南部の明日の量的予報(値は最大値を示す)

| 東京地方 | 21日 |
|----------|---------|
| 日降水量(mm) | 150-200 |
| 日降雪量(cm) | 0 |

○明日までの「量的予報」時系列で提供

○明日までの「警報級の可能性」

平成29年度から気象庁ホームページに掲載を開始する予定です。皆さまの大雨等に対する事前の備えなどに有効に活用していただければと考えております。

(城南支部 別府 寿男)

トピックス ～これからの活動を紹介し、興味がある方は事務局までご連絡ください～

出前講座 12月24日(木) 九大看護学部 DIG(4月~12月 15回実施)

研修会 12月19日(土) 17:00~18:00 あすみんセミナールーム

講師 柳瀬龍二先生(福岡大学環境保全センター長 教授)

テーマ「災害廃棄物の処理」

忘年会 研修会終了後 18:00~21:00 参加費 3,500円

場所:さかな市場 大名店 電話:092-713-6544(あすみんの向かい側)

参加ご希望の方は12月15日(火)までに各支部長もしくは平山までご連絡下さい。

出初式 平成28年 福岡市消防出初式(分列行進に参加)

日時:平成28年1月9日(土) 8:30集合 場所:マリンメッセ福岡

参加ご希望の方は、12月18日(金)までに各支部長までお申し込みください。

防災とボランティアの日イベント 日時:平成28年1月17日(日) 9:30~17:00

場所:福岡市民防災センター

(事務局長 平山 光典/電話 090-3074-5090)

編集後記

皆様からのご協力をいただきまして、前回に引き続き、今年度2回目の会報誌の発行を行うことができました。今後も皆様に興味を持っていただける記事を掲載していきたいと考えております。掲載記事に関してのご要望等があれば、所属支部の広報部員にご連絡下さい。 広報部長 松本 一郎(早良支部)

